

記者発表（配付）資料

平成25年7月31日

担当 防災安全課

件名	平成25年7月28日からの降雨の状況について（31日17時現在）
----	----------------------------------

31日17時現在に覚知している追加情報（第12報）

※避難状況等に変更があります。

○災害対策本部の設置

28日午前8時に災害対策本部を設置

○県への災害派遣要請の依頼 28日午後0時40分

○災害救助法を適用、救助を実施（7/28）

○山口県警・海上保安庁・萩市消防本部・萩市消防団が、須佐地域で捜索活動中

■被害状況

○死者 2名

・田島美乃さん（上小川 79歳女性）死亡確認 28日午後11時30分

家屋倒壊、胸部圧迫による窒息の疑いにより死亡

・伊藤清久さん（須佐 84歳男性）

河川に流されたと推定された方、死因については警察が捜査中

○行方不明者 1名

・国道191号中津交差点付近（須佐）で車両発見、運転手（60歳代男性）と連絡が不通

○負傷者5名（男性3名、女性2名）

※うち1名（須佐堀田 60歳代男性）を市内病院へ搬送、軽傷、意識あり

※うち1名（阿北苑の職員 40歳代男性）がろっ骨骨折により入院

※その他の方は軽傷

○避難状況（31日正午時現在）

（むつみ地域）・避難人数 0人

（須佐地域）・避難人数 43人

（田万川地域）・避難人数 75人

避難人数 計118人

・避難勧告対象 3556世帯、人数 7683人（須佐、田万川、むつみ地域）

※29日午後17時現在の概数のため今後増減はあります。

○住宅被害（30日16時現在）

・全壊 3戸（須佐 2戸、田万川 1戸）

・浸水被害 1,416戸（うち、床上365戸、床下492戸、未確定559戸）

家屋浸水状況については、道路途絶などにより、確認できない地域などもあるため、数値は変動する見込みです。

○救助事案

特別養護老人ホーム阿北苑（大字上小川東分 1406）入居者の搬送（29 日）

○ライフラインの状況

<停電> 全地域で解消

<断水> 田万川、須佐地区の広い範囲

29 日現在 田万川地域 約 400 世帯 800 人

須佐地域 約 900 世帯 1,800 人 計 1,300 世帯 2,600 人

→給水車 14 台が巡回中（光市・岩国市・防府市・柳井市・浜田市の応援あり）

※須佐 5 カ所、田万川 21 カ所（31 日）

→当面 8 月 4 日（日）まで、須佐・田万川地域の被災者向けに「田万川温泉憩いの湯」（萩市下田万 1 7 4 0-1）を無料開放

■被災者支援

○萩市災害ボランティアセンターの設置

設置者 市・萩市社協・山口県社協

設置日 7 月 30 日（火）須佐老人憩いの家（須佐 4575 番地 1）

活動内容 須佐地域、田万川地域、むつみ地域で、被災者の家屋の清掃等

活動開始日 7/31（水）から当面の期間、募集対象 県内外

受付時間 8：30～16：00 集合場所 旧奈古高校須佐分校（須佐中学校隣）

問い合わせ 萩市災害ボランティアセンター（萩市社会福祉協議会須佐事務所内）
08387-6-2204、090-3177-4042（携帯）

○被災者への健康チェック・病状把握活動

実施者 萩市医師会、萩市歯科医師会、薬剤師会、看護協会萩支部へ協力要請

活動内容 須佐地区 益田日赤が 8/1 まで須佐公民館で実施

小川地区 萩市医師会等の協力により 8/1 に予定

○被災者への健康チェック・相談

萩市保健センター保健師 2 名、県健康福祉センター保健師 1 名が須佐地区に応援出動

●主要道路の通行止め状況

■国道 191 号（阿武町惣郷～須佐中津交差点） ※1 週間程度で復旧予定

※迂回路（萩→須佐・江崎方面）

国道 262 号線→国道 9 号線→益田市→田万川・須佐方面

■県道 11 号萩篠生線（吉部下・鍛冶屋交差点から山口方面への道）

※むつみ総合事務所へは通行可

■県道 13 号萩津和野線（道の駅うり坊の郷 katamataka から高佐方面への道）

■国道 315 号（須佐～弥富・金山谷トンネル、片俣・割ヶ嶽トンネル）

■県道 17 号津和野田万川線（江崎～小川）

■県道 14 号益田阿武線（弥富～小川、小川小学校～ブルーウェイアパレル田万川工場）

■県道 306 号弥富小川線（弥富～小川）

■県道 337 号田万川須佐線（須佐～小川）